OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	不完全体ノ上ノ代數集合体ノ所謂 zugeordnete Form 及ビ函數体ノ tangent spaceニツイテノ一注意
Author(s)	中山, 正
Citation	全国紙上数学談話会. 1941, 218, p. 331-339
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/74873
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

943. 不完全体ノ上ノ代数集合体ノ所謂 zugeordnete Form 及ビ函数体, tangent space ニツイテノ一注意

中山　正（阪大）

代数幾何ノ基礎ハ Van der Waerden ニヨッテ完全ニ代数化サレマシタガ、ソレラノ論文 ZAG 及ビ一昨年ダシ出タ彼ノ本其ノ他ヲ見マシテモ標数ガ p ノ時、特ニ不完全（unvollkommen）体ノ場合ハヨク吟味サレテ居ラズ、ソノ点何トナク気ニナル点ガアリマシタノデ、ソレヲ一寸吟味シテ見マシタ。ソンナ細イ点ノ吟味ナド興味ヲ持タレルカモ少イカト思ヒマスガ、実ハ昨年一寸代数幾何ニツイテ連続シマベル機会ヲ持チマシタ折、ソノ点ヤハリ気ニシナガラ立入レズ、モシ吟味ガ旨ク行ッタラ「証数」ニデモ書クト言ッテシマッタノデ、ソノ口約ヲハタシタイト思ヒマス。

M ヲ体 K ノ上ノ n 次元射影空間ノ中ノ d 次元ノ既約代数集合体トシ、$\xi=(\xi_0,\xi_1,\cdots\cdots,\xi_n)$ ヲソノ（normalized）一般点トシ、マタ $F(u_0^{(i)},u_1^{(i)},\cdots\cdots,u_n^{(i)})$ ヲソノ所謂 zugeordnete Form トスル（定義ハ下ヲ参照）。

$F(u)$ ヲ u_i ノミノ型式ト見テ、コレヲ一次式ニ分解スレバ、標数ガ 0 ノ場合ニハソレラノ一次式ハスベテ異ッテ問題ハナイノデスガ、標数ガ p ノ時ニハ一般ニソウデ

ナク、異ナル一次式ノ積ノ何カ p^e 乗ニナル．他方 M ノ函数体 $K(\xi_0, \xi_1, \cdots\cdots, \xi_n)$ ハ K ニ対シテ d 次元デスガ、適当ニ独立ナ $\xi_{i_1}, \cdots\cdots, \xi_{i_d}$ ヲトッテ

(1) $K(\xi_0, \xi_1, \cdots\cdots, \xi_n) / K(\xi_{i_1}, \cdots\cdots, \xi_{i_d})$

ナル代数拡大ヲ考ヘテモ必ズシモコレガ separable ニ出来ナイ　同ジコトヲ言葉ヲ変ヘレバ

(2) $K(\xi_0, \cdots\cdots, \xi_n)$ ノ中ノ K ニ対シテ代数的ナ最大ノ部分体ハ K ニ対シテ separable トハカギラヌ。更ニマタ M ノ一般点デ必ズシモ tangent space ガ存在シナイ。（コレハ M ノ単純点デトイフテモヨイ）

コレラノ事ヲ吟味シタイノデスガ，結論ハ上記 p^e ナル指数ヘ丁度 (2) ナル体ノ K ニ對スル inseparability exp.（スベテノ元ヲソレガ乗ズレバ K ニ對シテ separable ニナルヤウナ最小ノ指数）ニ等シイ。少シ言ヒカヘレバ，$p^e = 1$ ニナルノハ (1) ナル拡大ガ適当ナ $i_1, i_2, \cdots\cdots, i_d$ ヲトレバ separable ニ出来ルトキ、且ツソノ時デアル．而シテコレハマタ一般点ニ tangent space ガアル時、且ツソノ時ニカギル。

大体想像出来ルコトデスガ、証明シヨウトスルト一寸面倒ナノデス、ナホ p^e ガ (2) ノ insep. exp. デアッテ insep. degree デナイコト，従ッテ特ニ 0 次元（$d=0$）ノ場合ヲ考ヘテ見テモ F ノ次数ハ必ズシモ函数体ノ次数ニヒトシクナイコトハ，或ヒハ普通ノ如ク F ノ次数ヲモッテ直チニ M ノ次数ト定義スルコトニ或ル疑念ヲ

生ゼシメルノデハナイカト思フ.(シカシ以下デハ言葉ニハコダハラナイ事ニシヨウ).

マタ上記ニヨリFノ exp. p^e が birational invariant デアル事モワカッタワケデアル.

ナホ、興味ノアルノハ不完全(unvollkommen)ナ基礎体ノ場合ノミデス。シカシ、代数幾何デハ勿論基礎体カラ超越拡大ヲ行ッテソレヲ基礎体ニスルコトガシバシバアリ、従ッテ最初ノ基礎体が完全デモ、不完全基礎体ヲ考ヘル事が度々アルワケデス。

念ノタメ、基本的ノ定義ヲ一ニ: Mノ点ヌトソレアトホル $d+1$ 個ノ超平面 $\overset{0}{u}, \overset{1}{u}, \cdots\cdots, \overset{d}{u}$ トヲ對應サセル代數對應ヲ考ヘル. コレノ像集合体, スナハチカコル $d+1$ 個ノ超平面ノナス集合体ハ $d+1$ 重射影空間内ノ既約超曲面ヲナシ、従ッテーツノ有次関係

(3) $F(\overset{0}{u}, \overset{1}{u}, \cdots\cdots, \overset{d}{u}) = 0$

デ定義サレル.

コノ型式 $F(\overset{0}{u}, \overset{1}{u}, \cdots\cdots, \overset{d}{u})$ ヲMノ"zugeordnete Form"トヨブ. ソレハ各 $\overset{i}{u}$ ニツイテ同ジ次数 g ヲモチ、ソレヲMノ次数トヨブ(上記注意参照). 而シテ $\overset{0}{u}$ ダケノ型式トミテ $K(\overset{1}{u}, \overset{2}{u}, \cdots\cdots, \overset{d}{u})$ ノアル擴大体ニオイテ

$$(4)\quad F(\overset{0}{u}, \overset{1}{u}, \cdots\cdots, \overset{d}{u}) = \rho \prod_{i=1}^{h} (\overset{i}{p}_0 \overset{0}{u}_0 + \overset{i}{p}_1 \overset{0}{u}_1 + \cdots + \overset{i}{p}_n \overset{0}{u}_n)^g,$$

$$\rho \neq 0, \qquad hq = g \qquad (q = p^e)$$

ト分解サレル。k 個ノ $\dot{p}$ ハMト d 個ノ独立ナ一般超平面トノ交ハリノ相異ルモノ全体デアル。（g ハ体 $K(\dot{u}, \cdots\cdots, \dot{u}, \dot{p})$, $K(\dot{u}, \cdots\cdots, \dot{u})$ ニ対スル inseparability exp. ナル事ハ明カデアル。）

次ニ $H: H(x)=0$ ガアル超曲面ナルトキ，

$$\Sigma_i X_i \partial_i H(y) = 0$$

ハ y ニオケル H ノ polar デアル。H ヲスベテノ超曲面ノ y ニ於ケル polars ノ交ハリナル線型空間ガ丁度 d 次元ナルトキ，ソレヲ H ノ y ニオケル tangent トヨブ。

$d=n-m$ 個ノ独立ナ一般超平面ノ交ハリヲ一般ナル m 次元線型空間トヨブ。ソノ Plücker 座標 $(\pi_{i_1}, i_2, \cdots\cdots, i_d)$ ハヨク知ラレタ Plücker 座標ノミタス関係式デ定義サレタ代数集合体ノ一般点ヲナス、逆ニコノ代数集合体ノ一般点ハアル一般 m 次元線型空間ノ Plücker 座標デアル。

コノ明カナ注意ヲ直接及ビ双対的ニツカヘバ S_m ト S_t トガ独立ナ m 次元，t 次元一般線型空間デアリ且ツ $m+t+1 \leqq n$ ナラバ S_m, S_t デ張ラレタ空間ハ（$m+t+1$ 次元ノ）一般線型空間デアル。（コレモ勿ンド自明ノコトデハアルガ、タダ「一般ナ」トイフ様ナ言葉デゴマカサズ、ヤハリ証明シナケレバナラナイ事柄デアラウ）

モウ一ツ一般超平面ニツイテノ注意ハ、ソレガ独立ナ一般超平面 $\dot{u}, \cdots\cdots, \dot{u}$ ノ交ハリナラバ，体 $K(\dot{u}, \cdots\cdots, \dot{u})$ ハソノ Plücker 座標ノ体 $K(\pi_{i_1}, \cdots\cdots i_d)$

ノ絶超越拡大ナルコトデアル．ソレハ又トヘバ

$$u_0^{(1)}, \cdots\cdots, u_{d-1}^{(1)}, \cdots\cdots, u_0^{(d-1)}, \cdots\cdots, u_{d-1}^{(d-1)},$$

$$u_0^{(d)}, \cdots\cdots, u_{d-2}^{(d)}$$

ナル d^2-1 個ノ元ガ $K(\pi)$ ニ対シテ独立デ、ソレニヨッテ他ノ u ガスベテ表ハサレル事ガ Plücker 座標ノ定義ノ式カラ容易ニ証明サレルノデアル。

コノ事カラ (4) ノ h 個ノ点 $p^{(1)}, \cdots\cdots, p^{(h)}$ ハ $K(\pi)$ ニ対シテ代数的（互ニ共軛）ダガ、ソレガ $K(\pi)$ ニ対シテ separable ナルタメニハ $K(u^{(1)}, \cdots\cdots, u^{(d)})$ ニ対シテソウデアルコトガ（必要且ツ）充分デアル。

サテ、前述ノ如ク基礎体 K が不完全ノ時ノミガ興味ノ中心デアル．何トナラバ容易ニワカル如ク（例ヘバ ZAG. XIV, §1 ノ Hilfssatz）K が完全ナルトキニハ常ニ適当ニ $i_1, i_2, \cdots\cdots, i_d$ ヲエラベバ (1) が separable ニナル様ニ出来ル。

コレダケヲ準備トシテ

補題1. M ガソノ一般点ニテ tangent space ヲモツタメニハ (1) が適当ナ $i_1, i_2, \cdots\cdots, i_d$ ニヨッテ separable ニナルコトガ必要且ツ充分デアル。

充分ノコトハ容知（例ヘバ ZAG. XIV, §1, Satz 1）．必要ナルコトヲイフタメニハ、K ノ上ノ最小ノ完全体 K^* ヲ考ヘ、ソコマデモッテ行ッテ、ソコニ上ノ注意カラ $j_1, \cdots\cdots, j_d$ ヲトッテ $K^*(\xi_i)$ ガ $K^*(\xi_{j_1}, \cdots\cdots \xi_{j_d})$ ニ対

シテ dep. ナル如クシテ、シカシテ K^* = オケル代数関係ヲ何乗カシテ（指数ハ p ノ巾）Kニモドッテ考ヘル、ソノ時ソノpノ巾ガスベテノデナイナラMヲアクム超平面ノξ=オケル polars ノ交リガ少クモ $d+1$ 次元ナルコトガ容易ニワカル。

補題2. Mガソノ一般点デ tangent space Tヲ有ッナラバ、ソノ Jugeordnete Form ハ d ノ異ル一次式ノ積ニナル（即チ $\mathfrak{f}=1$ デアル. ソレニハξヲトホル d 個ノ最モ一般ナ超平面 $\overset{1}{u}, \cdots\cdots, \overset{d}{u}$ ヲ考ヘルト，コレハ基礎体 K ニ関シテハ全ク独立ナ d 個ノ超平面トナル. ヨッテソレトMノ交リハ既約ナ0次元集合体、スナハチ互ニ共軛ナ点ノ集リニナリ、ソノ一ツガ我々ノξデアル. サテ Tト $\overset{1}{u}, \cdots\cdots, \overset{d}{u}$ トノ交リハ（0次元ノ）ξノミデアル. ヨッテξガソノ0次元集合体ノξニオケル tangent space ニナル. シカラバ前補題1ヲコノ0次元集合体ニ適用スレバξカ $K(\overset{1}{u}, \cdots\cdots, \overset{d}{u})$ ニ対シテ separable. ヨッテ $\mathfrak{f}=1$ デアル.

次ニ証明ノ中心ナル補題3.

Mノ Jugeordnete Form ノ $\mathfrak{f}=1$ ナラベ Mノ一般点ニ tangent space が存在スル。

先ヅ Case i) $d=n-1$，即チ M が超曲面ノ時、コノ場合ニハ下ガ直接ニ容易ニワカルカラ、ソレカラ直接証明サレル。

Case ii) $d<n-1$. コノ時ハ i) ノ場合ニ結局 re-

duce スルコトニナリ idea ハ大体 Van der Waerden ノ本ノ147頁ノ所ト大体同ジデアルガ、separability ヲ吟味シヨウト思ムノデ、少シ複雑ニナリ、ソコニ出テ来ナイ色々ノ補助、超平面ナドモツテ来ナケレバナラナイ。トモカク $u^1, \cdots\cdots, u^d$ ヲ独立ナ一般超平面，ソノ交ハリヲ S_{n-d} トスル。S_{n-d} トMノ交点ヲ $P', \cdots, P^g$ トスル。仮定ニヨリgガMノ次数デアリ，P^i ハK(w)ニ対シテ（従ツテ前ニ注意シタ如ク）マタ S_{n-d} ノPlücker座標ノ体K(π)ニ対シテseparableデアル。

他ニ独立ナニツノ超平面 w, w^2 ヲ考ヘ、ソレト S_{n-d} ノ交リヲ S_{n-d-2} トオク。マタ更ニ他ニ独立ナ $n-1$ 個ノ超平面 $v, \cdots v^{n-1}$ ヲ考ヘ、ソノ交リ（即チ一般直線）ヲLトスル。

Mヲ S_{n-d-2} カラprojectスルト $n-1$ 次元ノconeヲ得ル（コレハ体 $K(u, \cdots\cdots, u^d, w, w^2)$ ニオケル集合体デアル）

Lト S_{n-d-2} デ張ラレタ線型空間 R_{n-d} ハ前ニ注意シタ如ク一般 $n-d$ 次元線型空間デアル。ヨッテソレトMトハg個ノコトナル点 $P^1, \cdots\cdots, P^g$ デ交ヘリ、ソレハ R_{n-d} ノPlücker座標ノ体K(π')ニ対シseparableデアル。各 P^μ ト S_{n-d-2} デ張ラレタ線型空間トLトハアル一点 P^μ デ交ハル。g個ノ点 P^μ ハHトLノ交ハリニ他ナラヌ。LハK(u, w)ニ対シテ一般直線デアルカラ、コレハHノ被約次数がgナルコトヲ示ス。シカルニ P^μ がK(π')（$\subset K(u, w, v)$）ニ対シテseparableダカラ P^μ がK(u, w, v)ニ対シテソウデアル。ヨッテH

ノ次数自身 g デアル.

ヨッテHニ入デニ済ンダ Case i) ヲ適用シ且ツ象知ノ所論ヲスレバ、ソノ simple point ニハ tangent space ガ存在スル。

然ルニ $\acute{p}$ ハ H ノ simple pts デアル. タトヘバ $\acute{p}$ ヲトリ、S_{n-d} ノ中デ $\acute{p}$ ヲ通ル一般ノ直線ヲ l トスル. l ト S_{n-d-2} ガ S_{n-d} ヲ張ルカラ. l ハ H ト g 個ノ点デ交ル. シカルニ上ニ証明シタヤウニ H ノ次数ガ g ダカラ、コレラノ交ハリハ simple デアル. 特ニ $\acute{p}$ ガ H ノ simple pt デアル。

ヨッテ H ハ $\acute{p}$ ニオイテ tangent space T ヲ有ツ. l ト H ノ交リ $\acute{p}$ ガ simple ダカラ l ハ T ニフクマレヌ. 故ニ T ト S_{n-d} ノ交リハ $\acute{p}$ ト S_{n-d-2} デハラレタ $n-d-1$ 次元線型空間デアル. 之ヲ S_{n-d-1} デ表ハサウ。

サテ主張ニ反シテMヲフクム（K ニ於ケル）超曲面、$\acute{p}$ ニ於ケル polars ノ交リガ d 次元ヨリ高ケレバ、ソレト S_{n-d} ノ交リ I ノ次元ヤハリソノモノデアル。ヤハリ コノ交リノ空間 I ハ体 K(u) ニアリ. シカモ T ニフクマレル. 何トナラバ T トMヲフクム超曲面 H ノ $\acute{p}$ ニオケル tangent ダカラデアル。然ルニ T ト S_{n-d} ノ交リハ上記ノ $\acute{p}$ ト S_{n-d-2} デハラレタ S_{n-d-1} デアル. ヨッテ I ハコノ S_{n-d-1} ニフクマレル. シカルニ S_{n-d-2} ハ S_{n-d} ニオケル一般 $n-d-2$ 次元線型空間デアル.（基礎体 K(u) ニ関シテ）. ヨッテ S_{n-d-1} ト I ノ交リハ、タシカニヤヨリヒクイ次元ヲモ

ツ．コレハ補助デアル．　故ニMハpデ tangentヲモツ．
ヨッテ補題ガ証明サレタ。

最後ニ，$K(\xi_0, \cdots\cdots, \xi_n)$ 中ノ最大ノ代数体（Kニ對シテ）ノ inseparability exp. qハ $K^{q^{-1}}(\xi_0, \cdots\cdots, \xi_n)/K^{q^{-1}}(\xi_{i_1}, \cdots\cdots, \xi_{i_d})$ ガ適當ニ $i_1, \cdots\cdots, i_d$ ヲエラベバ separable ニナル最小ナル指數ニ等シイ．コトハ容易ニ証明サレル。

コレラヲ組合セテ我々ノ主張ガ得ラレル。